

第3章 計画の基本的な考え方

1. 基本理念

藤井寺市では、次世代育成支援対策の基本理念を次のように定めています。

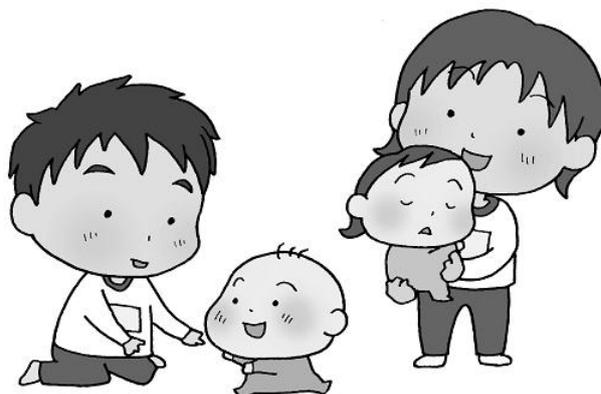
子育てを楽しみ、子どもがのびのびと健やかに育つまち

子どもは、家庭に明るさや喜びを与え、家族のきずなを深める大切な一員であり、そして私たちの暮らすまちをこれから支えていく地域のかけがえのない宝です。

子どもの幸せを第一に考え、子どもが健やかに生まれ育つことのできるように、家庭をはじめ、地域、行政など社会全体で子育ての責任を担うことが重要です。

子どもの成長の基盤となるのは家庭であり、子育ての主体は親であることを前提としながら、家庭において責任と愛情を持って子育てが行えるように、地域全体で子どもや子育てを温かく見守り支えることが大切です。

安心とゆとりのある中で喜びや楽しさを実感しながら、責任を持って子育てができ、そして子どもがのびのびと健やかに育っていけるよう、地域全体であたたかく子育てを見守り、応援していきます。



2. 基本視点

この計画の策定・実施にあたっては、次の3つを基本的な視点とします。

(1) 親が安心して子育てをする視点

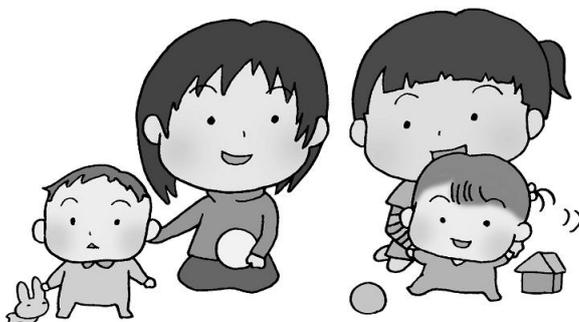
子どもを育てる主体は親・家庭です。男女が、子どもとの生活に喜びと安らぎを感じ、子育てを通して大人も育っていけるよう、そして次代の親となる子どもたちに子育てをつなげることができるよう、子育ての基本的な場である家庭の視点に立った取り組みを進めます。

(2) 子どもが健やかに育つ視点

次代を担うのは子どもたちです。子どもの幸せを第一に考え、子どもの利益・考えが最大限尊重され健やかに育つよう、またそのことが「子どもを持ちたい」という次代の親となる思いにつながるよう、子ども一人ひとりを大切にする視点に立った取り組みを進めます。

(3) 地域全体が子育てを支援する視点

子どもを育てる主体は親・家庭ですが、社会全体でも子育てを支援することが大切です。地域の人々が子育ての喜びや苦労を分かち合い、ともに子どもを見守り次代を担う子どもたちを健やかに育てていく子育て環境が築けるよう、取り組みを進めます。



3. 基本目標

基本視点に基づき、次の3つの基本目標を設定します。

(1) 子育て家庭を応援します

在宅で子育てをしている家庭、仕事と子育てを両立している家庭、ひとり親家庭、障害のある子どもの家庭など、すべての子育て家庭が安心とゆとりを持って子育てができるように、行政と地域が一体となって個々の家庭の状況に応じた多様な子育て支援サービスを提供し、子育て家庭を応援していきます。

(2) 子どもの健やかな成長を応援します

心身ともに健やかに子どもが育つように、学校や地域において体験的・実践的な活動を中心とした環境づくりを進めるとともに、健康的な食生活に関する情報提供等子どもの成長段階に応じた健康づくりを支援します。また、これからの家庭づくりに向けて、家庭や子育ての良さを次代へとつなぐ取り組みを進め、子どもの健やかな成長を応援していきます。

(3) 子育てしやすいまちをつくります

男女、地域の人々、企業等がそれぞれ子どもの人権を尊重し、子育てや家庭の大切さを認識して、子育てをともに担っていけるように、また、親子が安心して暮らせるように、子育て環境の整備を進め、子育てしやすいまちをつくっていきます。



4. 施策の体系

《基本目標》

《施策の方向》

《主要施策》

